

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

・評価方法、成績評価基準

評価点 A (80 点以上)、B(70 点以上)、C(60 点以上)、D(59 点以下・不可)

①試験・課題評価 (80%)

作品クオリティ、納期管理、プレゼンテーション等、総合的に評価

②授業姿勢 (20%)

遅刻欠席、積極的な授業への参加 (発言等) 等、総合的に評価

※上記①②の評価ウエイトは科目・課題によって変動する場合がある。

※授業科目出席率 80%に満たないものは評価対象としない。(評価点 D とする)

・評価方法、成績評価基準の公表

新学期オリエンテーション、及び各科目 1 回目の授業にて、学生必携・シラバスを用いて学生に告知。

評価方法、成績評価基準が記載されているシラバスを自校ホームページにて公表

・成績分布状況の把握

履修科目の成績評価を数値化し、全科目の合計点の平均を算出。

その平均点 (G P A) により、成績の分布状況を把握する。

成績評価の数値化は、以下の通りとする

A : 5、B : 4、C : 3、D : 2 (不可)

※評価点 D (不可) の場合は、規定に従い追試・追課題を実施し、単位修得を認める。

G P A の計算は、小数点第 2 位以下を四捨五入するものとする。